

MDCTからCBCT、そして最新の複合型CTへ ～CT臨床応用の変遷～

第1弾 配信期間

2023年
6月5日(月)
～6月11日(日)

第2弾 配信期間

2023年
6月19日(月)
～6月25日(日)

受講費

無 料

定 員

各50名

大学卒業後、1997年より附属病院インプラント外来にて8年間臨床をしておりました。当時はまだ日本国内では歯科用CBCT発売前でしたが、病院の医科用MDCT(Multi Detector-row CT)をインプラント術前診断に使用することができました。もちろん3D画像は望むべくもなくフィルムによる読影診断でしたが、パノラマやデンタルでは診ることが叶わない頬舌断面画像等は術前診断において絶大な威力を発揮しました。開業がちょうど歯科用CBCT発売時期と重なり早々にFinecubeを導入して16年間使用し続けておりましたが、この度セファロ付の複合型CTへと入替をいたしました。パノラマ・CTに加え、矯正診断以外でも重要性が高まってきているセファロ画像も1台の装置で撮影可能となり、診断精度の向上を日々実感しています。今回の講演では私のCT遍歴を振り返りながら、現在の複合型CTの特徴および今後の展望についてご報告させていただきます。

講師

佐藤 孝弘 先生

新潟市 オリーブデンタルハウス開業
ITI フェロー、セクションジャパン認定インプラントスペシャリスト
日本補綴歯科学会専門医
OJ 正会員、理事、フェローシップメンバー
日本顎咬合学会指導医
日本臨床歯科学会新潟支部理事



6月5日
～6月11日



6月19日
～6月25日



スマホからはQRで簡単アクセス▶

お申込み

ヨシダのホームページよりお申込みください。

ヨシダ



お申込みから受講までの流れ



ヨシダホームページより
お申込み

※G-PLUSへの会員登録が必要です。



ご登録のアドレスへ
申込み完了メールが
届きます



開催日時になったら
PCや携帯からセミナー
視聴ページへアクセス

セミナー内容についての
お問い合わせ

(株)ヨシダ九州事業推進部 担当:小川
TEL:092-715-1435
(平日10:00～17:30)

G-PLUS会員登録や
セミナー受講方法の
お問い合わせ

g-plus@yoshida-dental.co.jp

※メールでの受付・回答のみとさせていただきます。
※お問合せは順次対応させていただきますが、状況により回答
までお時間をいただく場合がございます。予めご了承ください。